



しおかぜ



現在の道院での修練について

現在、10都府県に蔓延防止措置がとられていますが、東京圏以外は緩和される見通しです。宮城県に於いては、ここ半月新たな感染者数は、一桁ないし二桁前半の少数に留まっています。また、ワクチン接種についても、間もなく65才以上の方達が終わり、



2021.05.30 開祖忌法要 参加いただいた拳士で

今後、65才未満の方達も接種も一機に進むものと思われれます。

現在の道院活動は、マスク着用と相手と触れた場合、都度アルコール消毒を行ってはいけるが、ほぼ通常通りの活動を行っております。

まだまだ安心出来る状態ではありませんが、今出来る感染対策は、しっかりやり修練を楽しみましょう。

大澤隆管長 縁起

苦悩から7抜け出す
八正道の教え

6月に入りました。
四国地方は昨年より1
ヶ月ほど早く梅雨入り

をし、ぐずついた天気が続いています。すつきりとした晴れ間が続かない天候はコロナ禍を表しているかのようです。

たとえば、八正道についても、コロナ禍の今でしたら、下記のような考えも出来ます。

「正見」ネット情報やデマに惑わされず、コ

ロナ禍で起きていることの本質に
目を向ける。

「正思」その上で、自分にとって、世の中に

とって今なすべきことを正しく判
断する。

「正語」どのような時代でも変わらない普



遍的価値や命の尊さを伝える。
「正業」自分でできることを探し、進んで
世の中の役に立つ行いをする。
「正命」仕事や学業、社会での立場を通じ
て世の中に奉仕する。
「正精進」生活のすべての面にわたってたゆ
まず励む。
「正念」真の幸福、生きがいを自覚し、世
のため人のために奉仕する喜びを
知る。
「正定」今なすべきことに全精力を集中す
る。
というように。人生の苦悩から脱却するた

2021.05 仙台社都道院で



今後の予定

- ◎ 7月25日(日) 9:30~11:30 特別稽古(塩竈道院専有道場)
- ◎ 7月30日(金) 18:00~21:00 塩竈教区昇級試験・僧階取得の為の勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 8月20日(金) 18:30~21:00 塩竈教区昇級試験・僧階取得の為の勉強会(塩竈道院専有道場)
- ◎ 8月29日(日) 9:30~11:30 特別稽古(塩竈道院専有道場)

めの教えが今に受け継がれていることは、人生での宝物を持っているのと同じことになります。そこで、この宝物は持つだけでなく、光るまで磨いていくことが必要となります。日々の暮らしの中で、八正道を実践していくことは、コロナ禍や有事の時だけでなく、人生での困難や災いを乗り越える備えにもなります。

どのような世の中においても、人生を豊かに生き、社会をよくするために、日頃から八正道を自分の生き方の中心として実践しながら、笑顔と共に金剛禅運動をひろめてまいりましょう。



2021.07.03 古澤拳士の84才の誕生日記念に

あの日あの時

東日本大震災後年が明けた正月3日に、北海道の帯広から3名のボランティアが来院しました。塩竈市の伊保石仮説住宅の皆さんに軽音楽でくつろいでいただきました。

中国古典 紹介

「学ばざれば便ち老いて衰う」を掲載

『近思録』

「老いて衰う」とは、読んで字のごとく老衰である。流行の言葉を使えば、ボケ老人である。ボケがなぜ生じるのか、生理学のうえではむずかしい議論もあるようだが、ボケを防ぐ方法として、はたしかに「学ぶ」ということも有効であるかもしれない。

「学ぶ」というのは、必ずしも本を読み、学問をすることだけを意味してはいない。要するに、何を身につ



2021.05 仙台杜都道院で



2012.01.04 伊保石仮説住宅集会所で

け、自分を向上させようとする意欲である。この意欲のあるなしが問題なのだ。意欲があれば、たえず精神的な緊張感を持続させることができ、それがよい結果に結びつくのである。

七十歳くらいの熟年層を見ていると、ヨボヨボの人もいれば、どうみても五十代にしか見えない人もいて、ずいぶん個人差が激しい。それは要するに、前向きに意欲をもつて生きているかどうかのちがいがらきているように思われる。なんでもいいから生涯にわたって打ち込める対象を、早いうちに見つけておきたい。